核兵器廃絶 訴え

諏訪地方で平和大行進

核兵器廃絶を目指す「原水爆禁止国民平和大行進」が諏訪地方で行われている。8日は諏訪市内であり、実行委員会メンバーらがのぼり旗やプラカードを掲げ、宣伝カーを先頭に行進。核兵器廃絶や護憲、平和への願いを訴えた。

核兵器廃絶を訴えながら行進するメンバー＝8日、諏訪市役所

7日に岡谷市・下諏訪町を行進し、諏訪市入り。8日は午前11時に諏訪教育会館を出発し、市役所を経て茅野市との引き継ぎ地点となる頼岳寺前まで約6・4キロを歩いた。

市役所前での集会には市民を含め約30人が参加。市、市議会、市職員労働組合らの出迎えを受け、金子ゆかり市長と横山真議長からペナントと激励の言葉を受けた。市実行委員長の宮坂茂雄さん(75)＝中洲＝は「戦争はいけないとの声が強まっている。世界中の願いを平和行進に込めたい。核兵器をなくすために頑張りたい」と力を込めた。

9日は茅野市・原村、10日は富士見町で平和行進を行って山梨県に引き継ぐ。

(鮎沢健吾)